

報告 東日本大震災遺児支援募金活動

5月



人のために役立てることをしたい。懸命に、声をからして訴えてみたい。

合計額 251,041円 を
「東日本大震災みやぎこども育英基金」
に寄付しました。
ありがとうございました。

街の人たちとのふれあいが今年も始まりました。生徒たちは幸せです。巡回しながら、つくづくそう思いました。お辞儀をしてドーナツの箱を置いてゆく不思議な方がいました。小銭のごっそり入った袋を手にした車椅子の女性が近づいてきて、ハイと言って生徒に渡してゆきました。目の不自由な方が杖をつきながら付き添いのご婦人に導かれて生徒たちの前に行き、楽しげにゆったりと話してゆかれました。小さい子たちは大事に握りしめたお金を入れてゆきます。存在の幸せ。幸せを呼ぶ世代が、募金箱へ声をかけに寄ってくる人たちを呼び寄せる。大人も子どもも。生徒たちの顔がその度に何度も輝く。初登場の1年生の、上級生

に負けない堂々とした訴えぶりも立派でした。

(高橋 記)



フォーラス前祭りの山車の前には神妙に。でも間隙ねらって、さあ声だそう。

○この日は青葉祭りとぶつかって人通りの多さに圧倒されました。山車の通る時間帯はじつとしているしかありませんでした。でも募金して下さった方が「頑張ってね」と言ってくれたりしてうれしかったです。

○初めてフォーラス前で活動してみて、とても新鮮でした。青葉祭りで人が多く、たくさんの人々に募金をしていただきました。とくに、子どもが自分のお金で募金してくれた時は、とてもうれしかったです。(2年)



グッチ前 私たち負けないから。スピーカーにも。

○1年生の後輩たちと通りの間をはさんで頑張りました。声がかかるほど頑張りました。自分的には100点!

○久しぶりの募金活動で緊張しました。震災から1年以上経ったのに募金してくれる人がまだたくさんいて、すごくうれしかったです。これからも震災が忘れられないように頑張って

ゆきたいと思いました！（2年）



グッチ前 「うふふ。」さあ私たちも頑張ろう。

○初めてボランティア活動をしてみて、お金がどれだけ大切なのかを学びました。私たちを応援してくれる人や募金に協力してくれる人がたくさんいて嬉しかったです。（1年）



三越前 お立ち台は暑いです。よろしくお願いします。

○青葉祭りもあって、多くの方が募金をしてくださりとてもよかったです。また募金をしてくださった方たちにたくさん声をかけてもらえたのがよかったです。募金額も今までにないほど集まり、頑張ったかいがありました。

○今回は天気がよくて、「頑張ってね」「暑いから水分補給してね」など私たちの体調を気づかってくれる方もいて、うれしかったです。

○絶えず募金をしてくれる人がいて、とてもよかったです。「おつかれさま」など声をかけてくれる人が多かった。外人に「英語しゃべれますか」と聞かれて、「アイキャントスペークイングリッシュ！」と言ってしまった。（2年）



三越前 うれしいです。ワクワクです。

○今回は青葉祭りもあって沢山の方が募金をしてくださいました。特に子ども連れの親子の方が多かったです。また、本校の幼稚園に通っている親子さんから多くの声を掛けてもらつて嬉しかったです。1年生も頑張っていてよかったです。(2年)



三越前 初登場の私たちです。親戚やら何やら何人にも会いました。

○最初どのようにしてよいか分からず緊張していましたが、先輩たちのおかげでスムーズに行うことができました。「頑張ってね」と声もかけていただいて、とても元気が出ました。次回はもっと声を大きくしたいです。

○はじめて募金活動をしました。最初は緊張して声を出せないでいたけど、声を出してみると最初感じていた緊張はなくなっていました。それより達成感の方が大きくなっていました。

○今回の募金活動では、通行人の方に聞こえるようにとても大きな声を出すことができました。

(1年)



グッチ前　だいぶ慣れてきました。

○市民の方から「頑張ってね」「お疲れ様」と言われたので嬉しかったです。大きな声を出して頑張りました。(2年)



三越前　ハイちょっとこっち。

○今回は班員のうち3人での活動になりましたが、いっぱい声を出してお願いをし、募金に協力してくださった方に、ありがとうございますと、大きな声で感謝の気持ちを伝えることができたのでよかったです。(2年)

2012/06/06 (Wed) 14:30